

いなべ市 議会だより

平成27年度
歓迎会

第45号

平成27年5月1日

発行
三重県いなべ市議会
編集
議会広報編集委員会

3月定例議会

平成27年度当初予算と主要事業
4会派が代表質問
9人が一般質問
市民の声
クイズ当選者
消防団入退団式

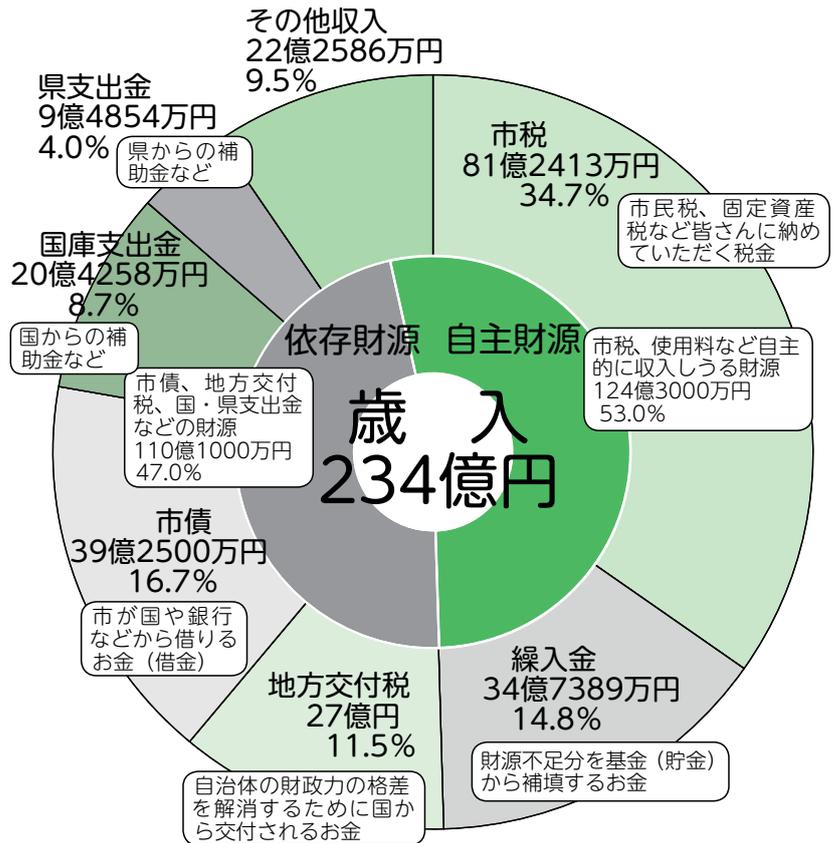
歓迎会（山郷重度障害者生活支援センター）

一般会計予算総額

ほくせい保育園整備事業
 阿下喜保育所と十社保育所を統合し、
 「ほくせい保育園」を新設
 事業費 8億4227万円



ほくせい保育園完成予定図



員弁中学校大規模改修事業
 校舎大規模改修工事
 事業費 2億6700万円



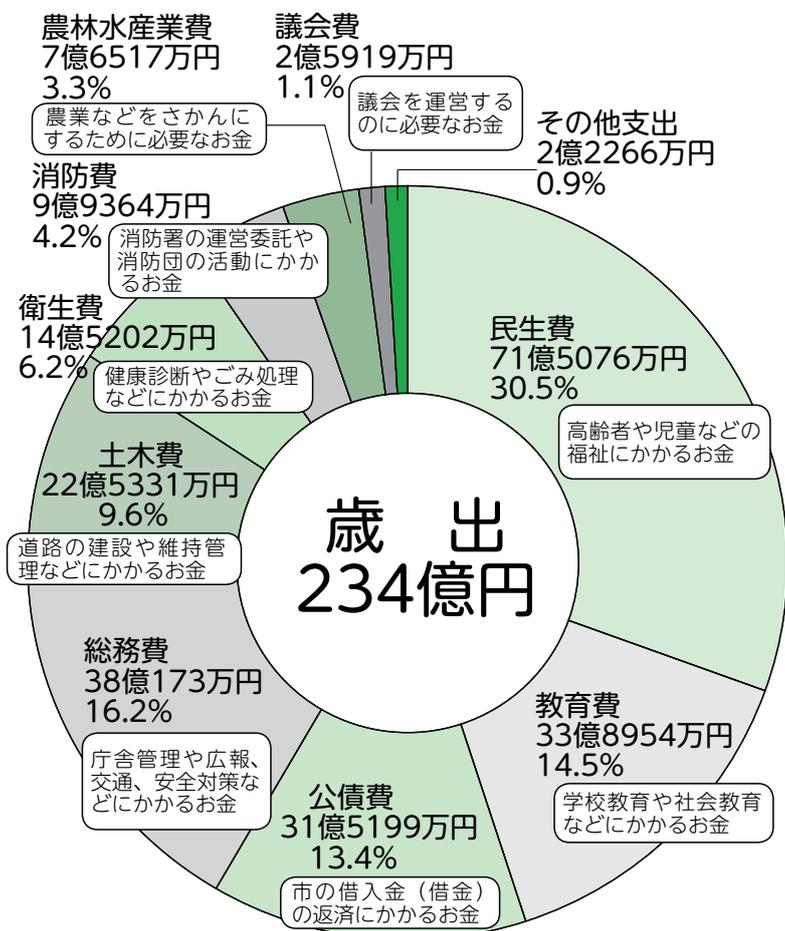
員弁中学校

北勢市民会館改修事業
 ホール観覧席、空調設備等市民会館改修工事
 事業費 5億5540万円



北勢市民会館

234億円 前年度比10億円増



藤原地区小学校整備事業

藤原町内の5つの小学校を統合し、藤原中学校の敷地内に小学校を建設(小中一貫校)

事業費 4億8150万円

藤原地区小学校完成予定図

ツアー・オブ・ジャパン開催事業

ツアー・オブ・ジャパン実行委員会補助金

事業費 3,600万円

日本最高峰に匹敵する自転車ロードレース(ツアー・オブ・ジャパン)をいなべ市において開催し、いなべ市の名を発信するとともに集客力の向上を図るため、市観光協会に事業補助金を支給。

常任委員会の議案審査

総務常任委員会での主な質疑

いなべ市防災情報伝達システム整備工事（2期工事）

Q 今回の防災情報伝達システム整備工事（2期工事）が完了すれば、これ以降の追加工事はないか。

A 今回の予算範囲内で藤原地区の2期工事を行い、市内すべての工事完了を見込んでいる。

総合戦略策定事業（一般会計補正予算）

Q 総合戦略策定にあたっては、地方における安定した雇用の創出。地方への新しい人の流れづくり。若い世代の結婚、出産・子育ての希望をかなえる。時代に合った地域づくりおよび地域と地域の連携など、この

4つを勘案して策定すべきといわれていると思うが、どのように考えているのか。

A 4つの柱を基本に考え、総合計画を踏まえながら策定する。人口

ビジョンや総合戦略をつくることに関しては各部署と協議し、その後、市民や学識経験者、企業の皆さんに意見を聞きながら、まとめていきたいと考えている。

平成27年度一般会計予算

Q ホームページをリニューアルするにあたり、技術的なことは対応してもらおうことになるが、ぜひ使う市民の側からどうあったら使いやすいのか、市民の視点を取り入れながら要望をどのように反映させるのか。

A 現在使用しているホームページが10年経過し、システムも古く、階層設定にも制限がかかっている。平成27年度でレイアウトや検索性、障がいを持った方々へのアクセシビリティなどを総合して考え、仕様書をつくる。それぞれ皆さんのご意見を聞きながら進めていき、平成28年度にホームページを構築したいと考えている。

Q ホームページ改修費用は総額でどれくらいになるのか。

A 行政のホームページは数千ページから数万ページとなり、ページ数が多い。いなべ市においても4,000ページ以上を運営している。こういったものを作成し、また分類、掲示しようとする最終的には2,000万円以上かかる。

Q 災害に強い地域づくりの推進について、木造住宅耐震診断、補強工事に関する補助が組まれているが、道路に面したブロック塀などを改修する場合は補助対象にならないのか。

A この支援制度は、国、県の制度で実施し、木造住宅に対するもの。今後、それも含め、国、県が耐震事業として補助することになれば一緒に考えていきたい。

Q 福祉バスを利用して買い物に行くだけでも、すごく時間がかかると聞いている。福祉バス運行の目的をどのように捉えているのか。

A 福祉バスの目的の一つは、買い物や通勤、通学に使っていただくこと。また、高齢者がサークルなどに使っていただく。それぞれ目的があるので、どうしても買い物だけに行く場合には時間がかかる。しかし一方では買い物より他へ行きたいなど、さまざまな意見があるので、それを全て充実させるには増便しがなく、かなりの経費もかかってくるので今は仕方ないと考えている。

教育民生常任委員会での主な質疑

介護保険条例の一部を改正する条例

Q 介護保険料率の改正により、今回42%の引上げ幅になり、三重県内でいちばん大きく上がることになる。激変緩和の措置などが必要ではないか。

A 今回の保険料のアップ率は三重県内ではトップになるが、保険料

額については25保険者（市町および広域連合）のうち17番目である。また、一般会計からの繰り入れについては、厚生労働省から3原則の遵守に関する通知があった。介護保険法の財源は50%が公費、50%が保険者となっており、これを超えることは適切でないといわれている。この定

められた負担額を超えると、第2号被保険者に対しては二重の負担、また40歳未満の対象者にも負担をいただくことになり、公平性の確保という観点から外れていく。

これを超えて一般会計からの繰り入れをするべきではないということで決定した。

消費喚起型交付金事業（一般会計補正予算）

Q 消費喚起型交付金事業は低所得者に対して5,000円の商品券の配布を予定しているが、対象者となる基準と対象者数は。

A 非課税世帯が対象者となり、約7,000人を見込んでいる。

Q この事業は、地域における消費喚起につながるよという事業

の趣旨にもなっているが、商品券はどこの店舗でも使用できるのか。

A 商工会会員の店舗で使用できるように考えている。

平成27年度一般会計予算

Q 住基カードとこれから構築される個人番号（マイナンバー）カードとの関係は。

A 住基カードは、平成27年12月末まで交付が可能である。マイナンバー制度が導入されることに伴い、平成28年1月から個人番号（マイナンバー）カードの交付が始まる。住基カードを既に持っている人は、有効期限内までは利用可能。また、マイナンバーカードは、住基カードと同じ、住所、氏名、生年月日、性別の情報に新たに12桁の個人番号が付き、カードの番号を使って情報の連携をする仕組みのもの。

Q 障がい者支援施設整備計画として、障がい者総合支援センター設計委託料、グループホーム設計委託料、就労継続B型事業所新築補助金予算計上されているが、今後の計画は。

A 障がい者総合支援センター設計委託料2,546万6,000円は、たんぼぼ作業所とふじわら作業所を統合した就労継続B型施設の建設を予定。また、障がい者グループホーム設計委託料731万2,000円は、7部屋のグループホームとショートステイを3部屋予定。就労継続B型事業所新築補助金750万円を予定。一般の小規模就労継続B型事業所を整備をする場合は、事業経費の2分の1を上限に補助。

Q 毎年小中学校の図書を購入しているが、平成27年度は学校図書標準100%を達成できるのか。

A 2年ごとに図書冊数について調査をしており、平成25年度末の調査結果によると中学校で1校、小学校で5校が標準冊数に達していない。平成29年度に藤原地区の小中学校を再編するため、試算をすると藤原

町5つの小学校の蔵書数が約3万3,000冊になる。再編した後の藤原小学校の標準冊数は8,300冊となり、2万5,000冊余ることになるので、他の小学校に振り分け、達成できるようにしたい。

Q 図書館コーディネーターはどこに配置する予定か。

A 1人で市内すべての小中学校をカバーしてもらう予定。当面、藤原小学校（仮称）の再編があるので、藤原小学校（仮称）の図書館の整備や活発化を図るために藤原地区に配置したい。

産業建設常任委員会での主な質疑

集落営農支援事業（一般会計補正予算）

Q 集落営農支援事業費のうち、青年新規就農者給付金（45歳未満が対象）の対象人数は。また、今後の見通しは。

A 市内在住の5人と夫婦1組。平成27年度の新規就農予定者は、市内在住の3人と桑名市の夫婦1組を予定。桑名市の夫婦は、土地勘もなく技術的な不安もあるので、1年間に

なべ市内の畑地を利用して研修した。その結果、平成27年度から新規就農の給付金対象者として予定している。

平成27年度一般会計予算

Q 農業用施設整備事業費の中に、水路、農道改修工事費等が予算計上されているが、年数が経過し、道路や水路など整備されていないところもある。今回の予算でどれくらいの本数と延長を予定しているのか。

A 工事請負費約4,200万円のうち国庫補助事業の2,700万円は、高柳1カ所、畑新田1カ所、志礼石新田1カ所の3カ所を予定。用排水路594m、農道330mを国庫補助事業で要望している。

また、市単独事業の1,500万円は、地元要望について随時精査しながら

事業を実施する。

その他、原材料の500万円は、地元で施工してもらう原材料1万円以上50万円未満について補助する。

自治会の補助については、地元自治会が事業主体となって業者に発注する場合、10万円以上40万円未満の事業のうちの80%を補助する。

反対 VS 賛成討論

本会議において反対・賛成の討論があった議案は次のとおりです。

平成27年度一般会計予算

(賛成多数 可決)

平成27年度の歳入（収入）・歳出（支出）の予算を計画するものです。

反対討論

衣笠 民子

住民の実態に沿った暮らし、命応援を大切に市政を求める

市の財政状況は、市スタート時より基金は102億円増え、借金は28億円減り十分な体力がある。住民はあいつぐ負担増。賃金も増えず、年金は下がり、暮らしが大変。

自治体本来の役割、暮らしを支えるために税金を使うことが今まで以上に求められる。しかし、暮らし、命を守る上下水道料金、国民健康保険料、介護保険料の引き下げに予算

を使おうとしない。「観光」に力を入れているが、直接暮らし、命を応援しアピールした方がよい。

賛成討論

伊藤 智子

この期をとらえた的確な予算である

前年度に比べ10億円多い過去最大の234億円となっている予算案は、発行期限が2018年にせまる「合併特例債」を最大限に活用し、新庁舎建設、藤原の小中一貫校の整備、ほく

せい保育園の整備、笠間小学校の建て替えなどハード面の整備に重点をおいている。これは市税の回復が見込まれる中、この期をとらえた的確な予算であると考えられる。また、

福祉、防災対策、道路の整備など他の分野においても充実した予算配分がなされていると考え賛成する。

平成27年度介護保険特別会計予算

(賛成多数 可決)

平成27年度の歳入（収入）・歳出（支出）の予算を計画するものです。

反対討論 衣笠 民子

介護保険料大幅引き上げの激変緩和措置を執るべき

今回の介護保険特別会計予算は、引き上げ幅が県内で一番の大幅な保険料値上げが前提になった予算である。また、今回の改正では、基準額以下の段階が5段階から4段階に減らされ低所得層の負担が増えている。せめて、いなべ市の国民健康保険で示されているような低所得層に配慮した運営が必要。日本共産党いなべ市議団は、保険料大幅値上げの激変緩和措置を代表質問で求めた。しかし、何の措置も執られない予算であり、反対する。

賛成討論 種村 正巳

介護予防に重点を置いた予算編成

予算全体で2億4000万円の増加、対前年比7.6%の伸び率。保険給付費の増加も1億7000万円で伸び率も6.1%。しかし、保険料の伸びは1.4%にとどまっている。介護施設の多様化とサービス利用が年々多くなって給付費が増加傾向にあること。地域支援事業費4,000万円の増加は伸び率30%と地域福祉の充実が折り込まれて、介護予防に重点を置いた予算編成と思われ、これからの高齢化社会に向けて各種サービスを低下させないためにも、今回の保険料の改正からしても妥当。

議案の審議結果一覧表

賛成と反対に分かれた案件

～ 下記以外の20案件は全員賛成で可決しました ～

議案名			創風会					いなべ未来					政和会					いなべ市議団	日本共産党	無党派			
会派	付託委員会	審議結果	伊藤智子	清水隆弘	位田まさ子	伊藤弘美	種村正巳	小川克己	小川幹則	渡邊忠比古	川瀬幸子	鈴木順子	岡英昭	林正男	新山英洋	多湖克典	伊藤正俊	川瀬利夫	水谷治喜	岡恒和	衣笠民子	清水実	
産	付託委員会	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教	付託委員会	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総	付託委員会	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総・教・産	付託委員会	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総・教・産	付託委員会	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教	付託委員会	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
委員会付託省略	委員会付託省略	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

代表質問

会派の代表者が「市長の施政方針」に対して質す

3月2日に4会派から4人の代表議員が平成27年度施政方針に基づいた代表質問を行いました。

なお、代表質問の全内容は後日、市のホームページ、「市議会のページ」、「会議録検索システム」から閲覧することができます。

いなべ市議会 会派一覧表

(3月末現在)

	会 派 名	議員数	代 表 者	所 属 議 員		
1	創 風 会	6	小 川 克 己	小 川 克 己	種 村 正 巳	伊 藤 弘 美
				位 田 ま さ 子	清 水 隆 弘	伊 藤 智 子
2	い な べ 未 来	6	林 正 男	林 正 男	岡 英 昭	鈴 木 順 子
				川 瀬 幸 子	渡 邊 忠 比 古	小 川 幹 則
3	政 和 会	5	川 瀬 利 夫	川 瀬 利 夫	水 谷 治 喜	伊 藤 正 俊
				多 湖 克 典	新 山 英 洋	
4	日本共産党いなべ市議団	2	衣 笠 民 子	衣 笠 民 子	岡 恒 和	
	無 会 派			清 水 実		

1. 地方創生 ～まち・ひと・しごとをどう創生するのか～

2. 災いを防ぎ、命を支えるには

3. 未来を育むには



創風会
小川克己

【質問1】①国が推進する地方創生。市の対応は。

- ②「いなべ市に住み続けられる」にはどうすればいいか。
- ③施政方針への思いは、今後どのように進めるのか。

【市長】①新庁舎建設と連動し、いなべの地方創生として新庁舎も単なるオフィスではなく、食と農のテーマパークのようなものにしたい。グリーンツーリズムとして京都産業大学と四日市大学と連携し、空き家対策等の活用について取り組みたい。

②いなべは魅力かつ潜在力があるまちということを地元の人認識し、その魅力に気づいてもらうために外部の人に来てもらい、PRしてもらう必要がある。

③3期12年目になり、市としての一体感を感じる。いなべブランドの行政サービスの質をさらに高めたい。地方創生が東海環状、新庁舎建設と同時期に打ち出されたので十分に発揮したい。

【質問2】①消防団詰所の建て替えは。

- ②ため池の改修事業計画とハザードマップとは。
- ③生活の質を維持し、健康寿命をのばすための取り組みは。

【市長】①大安南分団の詰所を笠間小学校の建て替えと連動し、梅戸北改良住宅に移設したい。大安の4分団のみが昭和の建設。逐次建て替えた

い。②員弁大池、笠田大溜、両ヶ池の対策を行い、ハザードマップは、浸水予想地域、避難場所等について関係者に配布し、注意喚起する。

③元気づくりシステムを推進し、それが「健康寿命をのばそうアワード」で優秀賞となった。今後、生活支援の構築と在宅医療を推進したい。



元気づくり体操

【質問3】①子育てサポーターとは。

- ②小中一貫教育における施設一体型、施設分離型のメリット・デメリットは。

【市長】①ひとり親、生活困窮家庭に家事、育児支援と学習支援を行う。

【教育長】②施設一体型のメリットは、中学生が小学生の手本となろうとし、また、小学生は中学生に対するあこがれの気持ちが強まる。小中学校教師が協力して子どもの指導にあたり、9か年の子どもの育ちをみながら指導ができる。小学校45分、中学校50分授業でチャイムがずれることと、体育館等の利用時間の調整が課題となる。

施設分離型のメリットは、同一中学校区の小学校の取り組みの違いの差が解消。課題は、校舎が離れているので小中学校児童が交流する場合の時間調整。小中学校教師の打ち合わせの時間、場の確保等。

藤原地区小学校児童数 (人)

藤原地区小学校	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
東藤原小学校	80	77	73	67
西藤原小学校	48	47	40	34
白瀬小学校	89	90	75	70
立田小学校	36	38	42	29
中里小学校	78	69	58	51
合計	331	321	288	251

※5月1日現在の児童数(平成27年は見込み)



いなべ未来
林 正男

1. 地方創生・いなべ創生事業を問う

2. 財政状況を問う

3. 公共施設総合管理計画を問う

【質問1】地方創生事業の力ギは、地方の自立につながるよう地域の資源を生かし、責任を持って戦略を推進できるかどうかである。計画策定のための人材も必要。首都圏への人口集中を是正するために、都市部の若者らが過疎地域で地域協力活動を行う「地域おこし協力隊」や各地の特産物を生かした新商品やサービスの開発を支援する「ふるさと名物応援事業」など、さまざまなメニューがあるが、早急に地方版総合戦略を策定し、着実に実行すべきである。

- ① 地方創生戦略の策定は。
- ② 「まち・ひと・しごと」を創生する戦略を立てるための人材の確保は。
- ③ 地方移住の推進について現状と今後は。
- ④ 地域おこし協力隊推進事業は。
- ⑤ 企業誘致は。

【市長】①推進本部を設置し、地方創生戦略を策定する。
 ②人材については、現在、国土交通省から副市長が来ている。外部人材の確保など優秀な人材確保に努める。
 ③地方移住の推進については、いなべ市民の意識も変える必要があり、外部を歓迎している地域を優先的に支援する。
 ④補助事業なので市をあげて

推進していく。
 ⑤積極的に推進していく。

【質問2】合併特例債については、起債期限に向けて最高に有利な活用を考慮し取り組んでいる。しかし、今後、地方交付税の大幅な減少と、合併特例債の終了に伴う減収予測となっている。また、定住自立圏による特別措置を見込んでいるが、東員町のみにとどまらず他市との連携も有利と考える。

- ① 合併特例債の状況を問う。
- ② 定住自立圏の推進を問う。
- ③ 将来の見通しを問う。

【市長】①合併特例債は、平成26年度までに総額144億5000万円使い、あと90億7000万円。すべての学校に活用するには不足であり、時間もない。
 ②いなべ市は、定住自立圏として1億1000万円の交付税を受けている。今後、さらに範

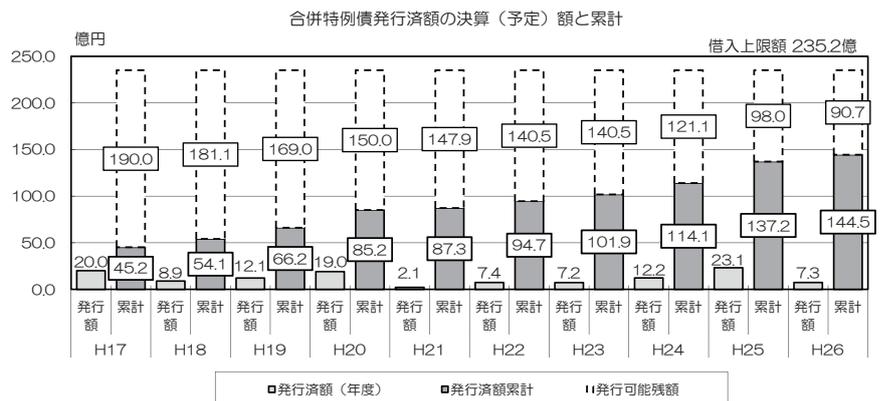
囲を広げて5市5町の連携がとれるような提案をしていきたい。

③いづれ財政再建の波が来ても、それに耐えるようなまちにしておく必要がある。

【質問3】この計画を策定することにより、施設の老朽化の度合いや維持管理費が予測できる。それにより統廃合の計画が立案でき、予防保全による施設の長寿命化を図り、将来的な財政負担の軽減にもつながる。

- ① 当市の計画をどのように策定していくのか。
- ② どのような取り組みを行うのか。

【市長】①平成29年度に会計基準の変更が予想される。その準備のために公共施設総合管理計画を立てる。
 ②平成30年までの合併特例債の中で、解体費・リニューアル費ができると有利。



1. 新庁舎建設と学校統合による 公共施設再利用を問う

2. 地方創生、いなべ創生事業を問う



政和会
水谷 治喜

【質問1】①新庁舎建設により、現4庁舎および付帯施設についての利用方法など議論がされているところである。

「各庁舎は建設して30年から40年が経過し、老朽化が進み」とあるが、改装費やその後のランニングコストなど考慮したうえ、本当に再利用が可能な施設以外は、解体すべきでは。そのうえで、必要であれば窓口業務や会議室等の必要な施設を設置（太陽光発電パネルと蓄電装置を設備）する方が良いのではないかと。あくまでも、無理に再利用を図る施設についてであり、再利用が可能な施設は再利用すべきであるが、合併当時に示された公共施設等の統廃合が10年間進んでない中、この機会に明確に今後の方針を示すべきではないか。

②藤原地区内の小学校の統合後の旧校舎について、旧校舎を現状、あるいは改装等を行い再利用するよりは、解体後地元市民が集えるコミュニティ施設を設置、民間へ売却するなど、今後、維持管理費に負担がかからない方向で検討すべきではないか。

【市長】①解体すべき建物は解体していく。

②校舎は今後協議のうえ、再利用か解体かの判断を行う。



いなべ市役所員弁庁舎

【質問2】ふるさと納税制度のお礼の品の充実について。ふるさと納税制度は、国民・市（地方公共団体）にとって、とてもお得な制度である。現在いなべ市のお礼の品は、青川峡キャンプパーク、阿下喜温泉、藤原パークゴルフ場等の利用引き換え券である。いなべ市に来てもらうという観点では良いかと思うが、しかし遠距離に住んでいる人にとって本当に魅力あるお礼の品と言えるのか。県外に住んでいる人や、いなべ市出身の人、いなべ市にゆか

りのある人に、家にいながら、いなべを食してもらったらどうか。お米、お茶、さくらポーク、いちご、黒毛和牛、トマト等々、いなべを食してもらえる特産品、地域の一品はいっぱいある。せめて「ふるさと納税額」の出入りが今後、同額以上にするための手段として、特産品などふるさと納税のお礼の品を充実すべきではないか。

【市長】市内で利用できる商品券を加える。現物でのお礼の品は、現在考えていない。



青川峡キャンプパーク



日本共産党いなべ市議団
衣笠民子

1. 子育て支援の充実で持続可能なまちづくりを

2. くらしを支える市政に

3. 命を支える市政に

【質問1】 (1) ①新庁舎の建設で阿下喜に新しいにぎわいを創る大きなチャンスにしている。阿下喜温泉建設時も同様のことを言ったがにぎわったのか。②新庁舎建設について、住民の理解は進んでいるか。理解を深める努力は。③基本設計が今年度行われるが、その後の住民参加、住民の関わりは。

(2) 観光を通して人の交流や定住につなげるというが、直接住民のくらしを応援し「住みやすさ」をアピールした方が現住民にも喜ばれ、移住人口増加の効果があるのでは。

(3) 「子どもが健やかに育つ権利」の視点で学校給食の無料化(約1億7000万円)、就学援助の対象を生活保護基準の1.3倍から1.5倍への拡充(約60万円)、子ども医療費無料の所得制限撤廃(約300万円)、少人数教育充実の実施を提案する。

【市長】 (1) ①阿下喜温泉の利用者は、ほとんど阿下喜以外の人なのでにぎわったと思う。②説明会を5回、その他老人会などの機会を使って説明しているため理解は深まっていると思う。③パブリックコメントをする。意見を聞かせてもらって新たに反映していきたい。

(2) 課題としては、若者や都市住民を呼び込む観点から来訪者が定住者になることを期待したい。

(3) 学校給食の無料化は財政的に難しいと思っている。就学援助対象の拡充は教育委員会と検討していきたい。子ども医療費無料の所得制限撤廃は、制限の基準が非常に高い水準なので制限はやむなしと感じている。

【教育長】 (3) 少人数教育は、本当に大事なことだと思っている。ただし、今は藤原の複式学級の解消に取り組んでいる。



阿下喜温泉

【質問2】 ①臨時職員の全職員に占める割合は、平成26年には44.2%と半数に届く勢い。平均連続再雇用回数は5回。最多連続雇用回数は11回にものぼる。恒常的業務は、正規職員の雇用を行うべきでは。

②市民の暮らし応援のために、上下水道料金を消費税増税分引き下げてはどうか。

【市長】 ①国から指示に近い指導があり、きわめて困難。②料金の値下げは考えていない。

【質問3】 ①国民健康保険の広域化で県単位になっても「分賦金方式」で市が保険料率・額を定められるなら県内ではいなべ市だけがやっている応能割60%、応益割40%の低所得者に配慮した優れた施策は続けるか。

②介護保険料が引き上げ幅では県内で一番大きくなる。一般会計からの繰り入れで上げ幅を緩和すべきでは。

【市長】 ①したい。②現在は考えていない。



阿下喜商店街

一般質問

あなたの声を市政に

3月4日、5日に9人の議員が一般質問を行いました。なお、一般質問の全内容は後日、市のホームページ、「市議会のページ」、「会議録検索システム」から閲覧することができます。

1. 地域おこし協力隊の受け入れ態勢は～住み続けられるまちへの起爆剤となり得るのか～
2. 公共施設のバリアフリー化を順次進めるべきでは
3. 学校施設の非構造部材の耐震化を早期実現を



創風会
清水隆弘

明15カ所、バスケットゴール4カ所、ガラス飛散対策は全小中学校に対策が必要と判明。②平成26年度から対策を実施。今後も計画的に実施していく。③1カ所のみ平成28年度になる。④国の補助金を優先。補助金基準に達していない箇所は市の財政状況をみながら実施したい。

【質問1】①隊員の身分は。

②失敗事例から学ぶと行政のサポートは必須。隊員のサポート体制は。

【企画部長】①公務員ではなく協力隊員として市から委嘱。②主管課のみならず全庁的に取り組む。

【質問2】①パーキング・パーミットは、公共機関、大型商業施設、コンビニエンスストア、金融機関、社会福祉施設等で見受ける。同制度の申請は何件か。②市の窓口は。③今後、主に講演会等で使用するという大安公民館2階の大会議室には車いすでは行けない。エレベ

ーターの設置が必要ではないか。

【福祉部長】①648件。②総合窓口課および人権福祉課。

【教育部長】③現段階では計画がない。

【質問3】①調査の結果は。②今後の計画は。③国は、天井落下防止対策につき平成27年度までの完了を目指している。市の状況は。④非構造部材の耐震対策は、国庫補助の対象となっているので活用してはどうか。

【教育部長】①平成25年度末で41カ所のうち、吊り天井8カ所、照

※1 建築物を構成する部材のうち、天井材・窓ガラス・照明器具・空調設備など、建物のデザインや居住性の向上などを目的に取り付けられるもの。

※2 身体障害者用駐車場を利用する際、利用許可証を発行する制度で三重県では「三重思いやり駐車場利用証制度」と呼んでいます。



地域おこし協力隊

<http://www.iju-join.jp/>
いなべ市の地域おこし協力隊を募集しているサイト「ジョイン」



創風会
位田まさ子

1. 雇用創出のための企業誘致を問う 2. 防災、減災対策は

【質問1】①いなべ市の所有地は。②土地開発公社所有地、遊休地の活用と企業誘致は。③地方創生について市長の構想は。

【総務部長】①123ha。そのうち売却可能地は24ha（うち7haは貸付地）。

【都市整備部長】②土地開発公社所有58haのうち、いなべ公園用地、藤原工業団地と活用中。若者流出予防のため、地元優先の企業をこれからも誘致する。

【市長】②鶴沢工業団地の半分は太陽光発電で、残は農地貸付中。サラダコスモ誘致跡は、企業と交渉中。前林工業団地は、福王カン

トリーの送電網ができれば太陽光発電の事業社に売却。③国の地域創生と上手に連動し空き地を有効利用し、若者や都市住民を呼び込み、まちづくりにつなげたい。

【質問2】①消防団員の内訳は。団員確保策は。団員の安全や福利厚生は。その一つとしていなべ市内商店の商品券を配布したらどうか。②小、中学校における防災減災の取り組みは。防災ずきんを小学生全員に6月から9月に補正を組み、配布しては。

【総務部長】①団員322人、うち自営業25%で80人。情報誌「リン

ク」、自治会長会などで募集、勧誘を行っている。災害時の補償を確保し、幹部には資質向上のための研修を実施している。商品券配布については検討する。

【教育部長】②安全マップ作り、避難訓練、防災意識の向上など体験学習している。

【市長】②財政とも相談する。



防災ずきん



創風会
種村正巳

1. 高齢者認知症を取りまく 現状と今後を問う 2. 桑名市消防署員弁南分署の 地理的条件を問う

【質問1】①認知症サポーター受講者数は。②市内の認知症を対象としたデイサービスの施設数は。③訪問介護や訪問看護ステーションを行っている事業所数は。④ショートステイの施設数は。⑤認知症対応型共同生活介護施設と介護老人福祉施設の数。⑥各施設の利用状況や待機者数の状況は。⑦福祉用具貸与を行っている事業者数と利用状況は。

【福祉部長】①平成26年12月現在で6,257人、高齢者のカバー人口1.8人。②デイサービス3施設、定員27人、月22人が利用。③訪問介護5施設、月225人、訪問看護

4施設、72人で利用者増加。④ショートステイ5施設109床、月168人が利用。⑤介護老人福祉施設2施設で273人の待機者あり。ショートステイや有料老人ホームやサービス付き高齢者住宅等を併用して対処していく。⑥グループホーム4施設45床は100%入所で1施設7人の待機者あり。平成27年に特養のショートステイ10床の転換で増床対応。⑦福祉用具貸与1事業所、月に452人で利用者増加。

【質問2】源太川に隣接した低地で洪水被害や緊急出動時の支障が想定される。①源太川の河川改修

等は考えられないか。②広域防災を視野に防災ヘリポート等を備えた施設整備の考えはないか。

【建設部長】①昭和36年から38年にかけて河川改修が行われた。昭和60年には河川全体の土砂撤去が実施されている。今後の集中豪雨等を見ながら県へ要望をしていきたい。

【総務部長】②員弁南分署は平成2年に建設された。将来的には広域防災の面から関係部署とのさらなる連携を図り施設の充実に努めていきたい。



ふれあいサロン

1. 女性が輝く社会の実現のために
2. 認知症対策を問う
3. 生活困窮者支援を問う



いなべ未来
鈴木 順子

【質問1】①育児中の保護者に対して家事の援助を行う「家事支援」事業の実施を求める。②当市は不妊治療費の助成として、体外受精と顕微授精を受ける夫婦を対象としているが、人工授精にも助成を拡充すべき。③子どもたちの居場所づくりとして、全児童を対象に空き教室を活用し、学習支援ができる環境整備を。

【健康こども部長】①家事支援は、法人の自主的な取り組みを予定。国が制度化したら取り組む。②検討する。

【教育部長】③支援が必要な子どもを対象に阿下喜小学校から実施。

【質問2】①認知症の早期診断・対応につなげる「初期集中支援チーム」の設置について。②高齢者の居場所づくり事業と認知症を地域で支える取り組みについて。

【福祉部長】①平成30年3月までに設置予定。

②サポーターの養成と合わせて、家族を支援する相談事業として認知症地域推進委員を平成30年3月までに設置する。

【質問3】生活困窮者自立支援法が平成27年4月より施行される。①貧困の連鎖を防ぐ「学習支援事業」の取り組みは。②ひきこもり対策の相談窓口・電話相談の設置が必要と考えるが。

【健康こども部長】①子育て家庭と小中学校在籍児のいる家庭に対し子育てサポーター事業として、訪問し、家事育児支援と学習支援を実施。

【福祉部長】②市内のひきこもり者数は推計246人程度。相談窓口を設置。



認知症サポーター養成講座

1. 市有地の活用は
2. 農業政策を問う



いなべ未来
渡邊忠比古

【質問1】(1)市が所有する遊休地について。①遊休地はどれくらいあるか。②管理状況は。③その活用計画は。(2)幼稚園、保育園跡地活用について。①現在の利用状況と管理について。②将来跡地となる件数は。③利用計画は。

【総務部長】(1)①遊休地としては17ha。②シルバー人材センターに委託し、管理料は年200万円。③遊休地は売却または貸し付けを基本とする。現在賃料は350万円/年ある。過去3年では56件9,450万円の売却あり。(2)①放課後児童クラブ、シルバー人材

センター、デイサービス、スクールバス事務所等で利用している。利用物件は利用者の管理、修理。②阿下喜保育所はふれあい教室を予定。十社保育所は、予定なし。

【市長】③売却を基本とし、利用中のものは土地開発公社で進め、宅地にするのが望ましい。

【質問2】①現在の担い手年齢構成は。②10年後の年齢構成の推移は。③担い手に関する問題点は。④耕作放棄地再生利用緊急対策交付金の活用は。

【農林商工部長】①個人85経営体(20代1人、30代3人、40代9

人、50代20人、60代10人、65歳以上42人)、法人27経営体。②過去10年で農業従事者は半減している。認定農業者は、後任を指名するので後継者不足はない。③農業を継続する人材の確保、担い手の確保が問題である。「いなべ市地域農業再生協議会」で兼業農家・定年者婦農、女性農業者の育成に取り組む。④耕作放棄地の解消は、重要な課題と考えている。今後、地権者や農家組合などに呼びかけ、解消に努める。





いなべ未来

川瀬 幸子

1. 獣害対策を問う
2. 防災・減災対策を問う
3. 教育現場の課題について問う

【質問1】(1) 獣害に強い集落づくりについて。①現状と課題。②今後の展望は。(2) 捕獲された食用とされない個体の利用および処分方法は。(3) 平成26年度に開催された講演会。①参加者数。②講座の回数と場所。③啓発活動の予定は。

【農林商工部長】(1) ①駆除、檻の設置、追い払い、出前講座を行っている。②集落と行政が一体となり対策を行う。(2) 埋設のみ。(3) ①②講演会1回、参加者116人、研修60人、藤原庁舎2階。

【市長】(3) ③啓発が足りない

といえばやっていく。

【質問2】①防災士の資格所持者の把握は。②防災リーダーの養成と活動支援は。③防災士会の立ち上げは。

【総務部長】①県内1,725人、市内23人。②積極的に働きかけることは今後の課題。③防災士会のあり方を考えていく。

【質問3】①ICT化について、環境整備の現状や課題、教員の活用能力の研修は。②統合される藤原小学校(仮称)の通学路の安全確保は。

【教育長】①タブレットに関しては教員が活用できる研修が必要と思う。②安全指導部会で課題を整備するため関係機関とともに進めていく。



獣害対策研修会



政和会

伊藤 正俊

1. 藤原地区小学校の新校舎完成は
2. 野球場をかさ上げしては
3. 小学校を高齢者の福祉施設にしては

【質問1】①統合の準備、旧小学校の活用策は。②耐震、大規模改修等、学校統合に伴って補助金返還は発生しないか。

【教育長】①旧校舎の活用策は自治会に検討をお願いしている。新校舎は平成28年度に建設を完了する予定。②小学校に交付された補助金の返還はない。

【質問2】土石流対策工事の土が沢山搬出される(今年も約5万m³)。

この時期、ダムに溜まった土石を使用し、野球場をかさ上げして藤原中学校のグラウンドと同レベル

にしたらどうか。土石を現在と比較して短時間に除去でき地元も安心。経済的にも助かる。

【教育長】野球場を仮に埋め立てする場合、約16万m³必要となり、3年以上かかる。現在の中学校の運動場は、小中学生が使用するにあたり必要な敷地面積があり、小中学生の運動量の違いを考慮した安全対策としても、現在の運動場と野球場に分かれていたほうが効果的。

また、埋め立て工事中に中学の野球部は運動場で部活ができて、社会体育の野球場使用に問題が残る。

【質問3】①高齢者(75歳以上)率、平均年金受給額はどれほどか。施設入所の場合、個人の負担額はどれほどか。②高齢化にどう対応するのか。

【福祉部長】①北勢町21%、藤原町26%と多い。各入所施設に個人が負担する金額は10万円を超えるが、10万円以下の年金受給者も多い。②「在宅医療多職種連携推進協議会」をはじめ、研修会を開催するなど、医療と介護、福祉の連携を軸に、地域包括ケアシステムとして、在宅医療の推進に向けた重点的な取り組みを行っている。



藤原第1野球場

1. 自衛隊地方協力本部への
適齢者情報の提供を問う
2. 防災無線関連事業を検証する
3. 住宅リフォーム助成制度を問う



日本共産党いなべ市議団
岡 恒和

【質問1】①平成26年度何人の情報を提供したか。②情報内容は。③法的根拠は。④依頼者は防衛大臣ではない。提供は市の裁量か。⑤個人情報保護条例のどの規定によるのか。

【総務部長】①前年同様、情報提供する予定。②住所、氏名、生年月日、性別。③自衛隊法97条1項及び同法施行令120条。

【市長】④市に選択権がある。⑤「国等に提供する場合で相当な理由があるとき」を適用。

【質問2】①総事業費は。②当初5億円がなぜ13億4000万円か。

③他に業者があるのになぜ随意契約か。2社以上の見積もり徴取は。④なぜ防災ラジオが随意契約か。⑤事業の効果および運用方法は。⑥公共施設等への配付は。

【総務部長】①13億4000万円。②工事費の高騰や想定していた以上のものがあった。5億円の積算資料はない。精査しないと答えられない。③親局に合わせて整備する必要。見積りは取っていない。⑤完成した時点で形が見えてくる。放送事業者と緊急放送に関する協定書を今後締結。平常時にも啓発利用。今後も活用を検討。

【市長】④当時は1社しかなかった。

た。⑥別途検討したい。

【質問3】①地域振興に助成制度の創設は有効では。②助成制度の情報収集はしたか。結果をどう考えるか。③助成制度の工事への動機付検証は。④桑名市がホームページで検証。見たか。

【副市長】①県の補助制度を活用した耐震助成はする。②三重県は6市町で実施。耐震助成を継続。③検証は困難。④見ていない。



F Mいなべ親局送信所
機器收容シェルター

1 覚書どおり実施できないのはなぜか
2 藤原小学校(仮称)の具体的な説明を求める
3 若い狩猟者を増やし、1頭3万円以上の補助を



無会派
清水 実

【質問1】①覚書について再三にわたり市長に面談を申し入れたが、実現できていない。その理由は。②平成23年の覚書どおり実施されていない理由は。

【市長】①当事者とはすでに会っているが、議会終了後に現地で時間をかけ、当事者と話し合う。②鍋坂の残土で、覚書どおり実施した。

【質問2】①藤原文化センターで実施された説明会の時に「今後も説明会を開催する」と言いながら実施していない理由は。②12月議会で配布された小学校の図面説

明は。③藤原小学校(仮称)準備協議会の専門部会が非公開の理由は。④学校に関する要望・提案・疑問・質問は直接教育長に言えばいいのか。

【教育部長】①地元自治会長も入った協議会で進めている。②資料提案の時間がなく、説明しなかったが、議会より要請があれば応じたい。③法的根拠は資料がなく答弁できない。非公開は、自由にかつ違な意見を出してもらいたいから。④教育委員会で聞かせてもらう。

【質問3】①檻での平成26年度実績、平成27年度見込みは。②農林商工部長は、相談の時に1頭につき1万円にするとしたが真意は。③若い狩猟免許者を増やし、イノシシ、シカ、サルを1年をとおして大小を問わず1頭3万円以上の補助にすべきだと考えるがどうか。

【農林商工部長】①実績は475頭。見込みは480頭。②猟期の捕獲補助をすれば、現在の予算のままなら半額になるという例としてあげたまで。③財源に限りがあるが精一杯努力したい。



総括質疑 Q & A

藤原岳自然科学館 自然教室事業

Q 講師の人選はどのようにするのか。またこの教室の市内参加者が少ないと聞かすが、その原因と参加状況は。

A 開催テーマごとに、館長が人選している。平成26年度は22回開催し、参加者総数は495人。うち市内在住者は147人。参加状況を踏まえ事業の評価をしている。

Q 講師を人選するという館長の権限は、どこに定めがあるか。

A 自然科学館の設置条例は未整備。管理を含めた条例規則の整備を進めたい。

植物調査報告書 原稿作成委託料

Q 完成はいつか。また作成にあたって必要な資料の保管方法は。

A 平成24年から進めているが、作業に時間がかかり、平成28年度以降の完成となる。植物標本資料は、執筆者が作成し保管している。

ツアー・オブ・ ジャパン開催事業

Q 実行委員会の委員構成は。

A 観光協会長を実行委員長とし、商工会、副市長、観光協会、体育協会、消防団、交通安全

協会、教育長、自治会連合会、関係地区自治会、桑名地域防災総合事務所、桑名建設事務所、桑名市消防署、日本自転車普及協会、県自転車競技連盟、三岐鉄道。

Q 3,600万円の補助金の使途は。

A 大会設営1,500万円、警備委託300万円、広告宣伝800万円、プレイベント300万円、印刷等100万円、他600万円。



市民の声

クイズの応募ハガキに書き添えられた、議会・議会だよりなどに対するご意見や感想を紹介します。

◎ 議会は市民のためにあると思います。市民に好かれる議会代表者であってほしいです。 66歳 女性

◎ 議会だよりは情報公開の一つの手段だと思いますので市民にとっても必要です。 72歳 男性

◎ 確定申告、地震・震度計、防災時計等何も連絡のないまま日が経っています。もう少し身近な事にも力を入れて下さい。待っています。お願いします。 女性

◎ いなべ市住民の生活のためにいろいろとありがとうございます。これからもお願いいたします。 66歳 女性

◎ 下水道引込み工事を10年以上もしていない家があります。下水道課に相談しても工事をしてくれません。工事をしなくてもいいのですか。どうかしてください。 52歳 男性

◎ 阿下喜温泉は現在最も市民に親しまれている施設のひとつです。いなべ市のトップが議会の意志でディサービスセンターにしてしまうのは反感が大きいと思いますが、温泉のあるディサービスセンターを新規に作るか、阿下喜温泉を新規に作る方向で解決を図ってほしいと願っております。 55歳 男性

◎ 年のせいか歯が痛んで来てしまい年金生活の私どもに少しでも保険でより良い歯科医療をお願いしたいです。よろしくお願いします。 68歳 女性

◎ 以前より見やすくなりました。

◎ いなべ市内のことがよく分かるし、クイズが楽しみです。 78歳 女性

◎ 議員の皆さんかぜをひかないようがんばって下さい。 61歳 女性

◎ 私の子も障害者(1級)になりました。大変お世話になりますが、市の方々どうぞよろしくお願いします。 61歳 男性

◎ いなべ市議会だよりを毎号拝読させていただいています。写真やイラストで、わかりやすく読みやすいです。過去に行われた一般質問が市政にどう活かされたかが知らされる、「過去の質問どうなった?」を毎号掲載していただくとうれしいです。市議会議員全員(20人)で「新庁舎建設特別委員会」を構成されていますが、徹底的に議論を深め英知を集め、華美にならず、どんな人でも利用しやすく、様々な災害にも対応できる「新庁舎」を建設するよう期待しています。 79歳 女性・80歳 男性

◎ 応募はがきの意見、感想をもとに議会だより「皆さんからの声」のコーナーを作ったらどうでしょうか。 55歳 男性

◎ 私は残念ながらインターネットはできません、したがってホームページもみられないので議会だよりを読んでいます。 70歳 男性

◎ 議会だよりの活字、構成がわかりやすくてしっかり読ませていただいております。これからも市民と一体となる情報を望みます。 78歳 女性

◎ いなべ市内のことがよく分かる。 79歳 男性

◎ 藤原町の農業公園へ期間限定で低料金でバスを運行してはいかかでしょうか。阿下喜駅を発着にすれば便利かと思えます。 74歳 男性

◎ 有害鳥獣対策について、昨年、自宅のまわりにイノシシが出没するようになりました。夜、帰宅の際、車の前に出てきたり家の横の田んぼを走りぬけていったりと危険です。自治会の方でも対策はしてもらっていますが、回りの小さい子どもさんをお持ちの方も大変心配だと思います。より一層の対策をお願いしたいと思います(テレビのニュースにならないように)。 55歳 女性

◎ 猿による畑の被害に毎年悩まされています。だから有害鳥獣対策事業に関心を持っています。被害が少しでも減ることを祈っています。 65歳 男性

◎ 青川峡キャンプパークに隣接している林道パークがとても気に入っています。遊具が充実しているし、散歩にもいいし、景色がすばらしいのでよく利用させてもらっています。 32歳 女性

◎ 年金生活です。何もかも値上げで生活が大変です。いなべ市で出来ることはがんばって下さい。頼りにしています。 74歳 男性

◎ 年金生活者です。消費税8%生活が大変です。住み良い、いなべ市として議員さん全員で今年もがんばって下さい。お願いします。 67歳 女性

◎ 御苦労さんです。市で取り組まれている行政がよくわかり毎号楽しみにして隔々まで読ませていただいています。ありがとうございます。 66歳 女性

◎ 「反対VS賛成討論」欄は読みやすく理解もしやすく良い。 67歳 男性

◎ 過去に行われた一般質問が市政にどう活かされたかが知らされる、「過去の質問どうなった？」を毎号掲載していただくとうれしいです。市議会議員全員(20人)で「新庁舎建設特別委員会」を構成されていますが、徹底的に議論を深め英知を集め、華美にならず、どんな人でも利用しやすく、様々な災害にも対応できる「新庁舎」を建設するよう期待しています。クイズも楽しいですが、クロスワードパズルなどを毎号掲載していただくとうれしいです。 50歳 男性・52歳 男性

◎ いなべ市のホームページから「FMいなべ」を検索しても、ヒットしません。是非ともリンクするよう、働きかけてください。お願いします。 68歳 男性

◎ 初めてクイズに応募しました。クイズに答えようとじっくり読み議員活動がよく伝わってきました。今後も良き活動をお願いいたします。 63歳 女性

◎ 今回はじっくり読ませていただきました、議員の方々頑張ってください。次回のクイズも楽しみにしています。 64歳 男性

◎ 議会の傍聴は3年前に一度、地元のある団体の役員の方に誘われて行きました。まれな実体験をさせていただきました。また、機会がありましたら行ってみたいと思っています。 65歳 男性

◎ 議員さんの活躍に期待しております。 64歳 女性

◎ いなべ市の農業の活性化イオン農場の進出は可能性をより期待できる。ふるさと納税はしないのですか。桑名市は成功していると思うが。 60歳 男性

◎ P11(第44号)に議員別の審議結果一覧表があります。欠席議員の欠席理由を記入してほしい。PCでも議会だよりを見られるので紙配付の希望を選択できてもいいのかもと思います。 64歳 男性

◎ こんなクイズがあると議会だよりも、よりじっくりと読めます。(ちなみに読みやすいです)ありがとうございます。 57歳 女性

◎ 反対討論、賛成討論を読ませていただいて、より内容がわかり、私自身も市民の一人として、学ばせていただいた、第44号議会だよりでした。 64歳 女性

◎ 議会だよりの来る月を楽しみに待っています。色々勉強できます。 70歳 女性

◎ 小さい子どもがいますので住みやすいいなべ市にして下さい。また、福祉も進めてほしいです。 5歳の保護者

◎ 「広報編集」ご苦労様です。10年ばかり同人誌の校正をやったことがありますので誤字、脱字のない、ていねいな出来上がりにうれしい思いです。疲れるでしょうけどよろしく。

市内にポスターが貼ってありました。臨時給付金1万円支給。住民税を払っていない人、年金者はプラス5,000円。申請制なので役場へ問い合わせてください。LinK(広報)にも載っていなかったように思います。近く支所へ足を運んでみるつもりです。 81歳 男性

◎ 最近いなべ公園に猿の群れに出合いびっくりです。議会だより良く解り、次が楽しみです。 74歳 女性

◎ 議会の方々色々な問題を考えていただいています。議員の方はいなべ市の事を十分考えてから可決してほしいです。今回は殆ど賛成多数で可決でしたね。私として反対の意見に同意する議案もありました。この前、家の屋根にサルが登って前の家へ移動して行くのを見ました。そんな時どうしたらいいか分からず困りました、声を出したらこちらへ来て襲われたらこわいし、早く行ってほしいと願っていました。森がなくなり民家まで来るのか分かりませんが、道に誰も歩いてなかったのよかったです。もし子供が歩いていたと思うとぞっとします。早く対策をお願いします。 56歳 女性

◎ いなべ市情報誌Linkは皆さん興味をもって、項目だけでも話題として目を通されると思います。「議会だより」も市長コラムのようにピンポイントのみ案内として入らないのでしょうか。 66歳 女性

◎ 議員さんが質問される事等いつも読ませてもらう市の考えが分かります。 68歳 女性

◎ 実家が其原のため実家にいくと必ず市議会だよりを目を通させていただきます。母が残念に思っていることは北勢ショッピングセンターが閉店したこと。あじさいの湯にプールもあったら健康のために通いたいと。また、私もあじさいの湯は一度行きましたが正直魅力ある温泉ではないのでもう少し工夫がほしいですね。各町での文化祭などもなくなったことも残念、いなべの発展を願う一人です。 女性

クイズ当選者

ご応募いただき、ありがとうございました。

正解は 問1 20人 問2 指定管理者制度 問3 ①0頭

正解者の中から、厳正に抽選を行った結果、次の15人の方が当選されました。

飯	倉	伊藤	弘	様	東	村	西	西脇	克志	様
市	場	二之湯	人美	様	み	その	団地	竹嶋	三郎	様
市	場	二之湯	明	様	大	井	田	伊藤	せつ子	様
東	村	西	西脇	アサ子	大	泉	新田	川添	みな子	様
赤	神	1	林	ちか	東	村	西	西脇	則良	様
東	町	3	川瀬	龍夫	楚	原		清水	里美	様
東	町	3	川瀬	保枝	梅	戸		和田	春美	様
楚	原		水谷	善則						様

応募いただいた「ハガキ」にご記入の個人情報については、目的以外に一切使用いたしません。

消防団 入退団式



長年にわたり消防団活動にご尽力いただいた皆さん



地域住民の安全を守るため決意を新たに入団

編集後記

毎年3月の定例議会は新年度当初予算額の審議を中心に行います。平成27年度の当初予算額は一般会計234億円、特別会計114億円、企業会計21億円です。今年度は庁舎建設に係る予算や保育園、小学校の整備などが中心となり、昨年度より全会計で17億円増加した予算となりました。

また、3月定例議会に行われる代表質問は、市長の施政方針を中心に質問が構成されています。一般質問は市の事務執行の状況や将来についての提言などです。今後も議会に関心を持っていただき、愛読いただけるよう、議会だよりの充実に一段と努力をしていきます。また、皆様のお便りをお待ちしています。

6月定例議会(予定)

- ◆開会日……………6月 2日(火)
- 一般質問……………6月 8日(月)
- 一般質問……………6月 9日(火)
- 総括質疑……………6月12日(金)
- 総務常任委員会……………6月12日(金)
- 教育民生常任委員会……………6月15日(月)
- 産業建設常任委員会……………6月16日(火)
- ◆閉会日……………6月19日(金)

市議会では本議会の開催日に傍聴席を開放しています。お気軽にお越しください。

(受付場所：いなべ市役所大安庁舎 2階ロビー)

皆さんからのご意見、
ご感想をお待ちしております。

連絡先

〒511-0292
三重県いなべ市大安町大井田2705番地
いなべ市議会 議会事務局
TEL(0594)78-3515/FAX(0594)78-3516
<http://www.city.inabe.mie.jp/~gikai/>